

トシボロ



自主・気魄・根性

発行
令和5年11月21日
薩摩川内市立里中学校
薩摩川内市里町里3377
Tel.09969-3-2002
責任者
校長 柿元 真一

学校だより 令和5年度第七号(通巻四七八号)

「やりたいこと」と「やりたくないこと」そして「やめたいこと」と「やぎな(したい)こと」

東進ハイスクールの林修先生は、物事を考えるときに、縦と横に座標軸、すなわち線を頭の中で引く習慣があるそうです。常に自分がやっていると軸で分析しているそうです。

「好きなこと」と「嫌いなこと」があります。言い換えるならば「やりたいこと」と「やりたくないこと」。それから、「やっていると立つこと」と「役に立たないこと」もあります。自分がやっていると「好き」で役に立つことだったら問題ありません。嫌いで役に立たないことはやらなくてもいいのですから。

また、「好き」だけで「役に立たないこと」はどうでしょう。例えばゲームで考えてみましょう。皆さんは楽しいし、大好きだと思えます。しかし、あまり役には立ちませんよね。最後に、「役に立つ」けど「嫌いなこと」はどうでしょう。この「役に立つ」けど「嫌いなこと」への向き合い方が大切です。「それをやれば役に立つ」けど「嫌いなこと」はたくさんありますね。多くの皆さんにとっては勉強なのかも知れませんが、しかし、勉強は、間違いなく役に立ちます。もちろん、全部ではありませんが。林修先生は仕事選びも座標軸で考え、仕事を「やりたいこと・やりたくないこと」と「できること・できないこと」で考えています。もちろん「好きで、得意なこと」を仕事にするのが一番です。ただ、そんな幸運な仕事ができる人はごく一握りなんです。林先生は「嫌いだけど、なぜか自分が得意で他の人よりできることに目を向ける」と言っています。

林先生にとっては「嫌いだけど、できること」が「人に教えること」だったと言います。だからあまりやりたくはないけれど「予備校講師」になったとおっしゃっていました。このように、やりたくないけどできることに目を向けることで、仕事選びの幅はグッと広がっていきます。そして自分の得意なことは多くの人を喜ばせることができるので、結果的に人に喜ばれたり感謝されたりしてやりがいを感じるようになります。皆さんも「嫌いなこと」を増やしていきましよう。

転んでも「七転び八起き」ということわざがある。何度失敗しても、これに屈せず立って立つ姿をいつたものである。人生は長い。世の中はひろい。だから失敗もする。悲観もする。

そんなとき、このことわざはありがたい。だが、7度転んでも8度目に起きればよいなどと呑気に考えるならば、これはいささか愚かです。一度転んで気がつかなければ、7度転んでも同じこと。一度で気のつく人間になりたい。そのためには「転んでもただ起きぬ」心がまえが大切。このことわざは、意地悪な代名詞のように使われているが、先哲諸聖(せんとつしよせい)の中で、転んでそこに悟りをひらいた人は数多くあります。

失敗することを恐れるよりも、真剣でないことを恐れたほうがいい。真剣ならば、たとえ失敗しても、ただ起きぬだけの充分な心がまえができてくる。おたがいに「転んでもただ起きぬ」よう真剣になりたいものです。

新人チーム頑張りました

10月24日、25日に川薩地区新人戦が行われました。どの部活動も勝つためにどうすべきかを考え最後の最後まで精一杯頑張り、これからの課題をしっかりと見付けられたようです。各部活動の主将に新人戦の様子や目標を話してもらいました。

剣道部
男子団体3位 個人戦3位：西蘭伶
入賞や選抜出場など、いい結果を収めることが出来ました。この大会を通して、少ない人数でも上に上がれることが分かったので個人団体優勝を目指して頑張りたい。(西蘭伶)

卓球部
個人戦3位：川道礼夢
団体では、男女ともに入賞できず、個人戦でも1人しか入賞出来なかったのも、とても悔しいでした。部員全員でベスト8入り出来るような選手になれるように頑張りたい。(野口愛翔)

柔道部
個人戦優勝：小村優斗 石原航介 個人戦準優勝：後藤真真
みんな団体戦では緊張していたけど、個人戦になったら、緊張もとれ、自分の柔道が出来ていた。2月の県下柔道大会でベスト4入り、来年の地区大会で団体、個人優勝、そして県総体優勝でしたい。(石原航介)

バレーボール同好会
初めての大会で、声も出ていなくて雰囲気を感じることが出来ず、相手に流れをもたされてしまいました。来年の地区総体に向けて、声を出すことを大事にして練習に励んでいきたいです。(大井奏芽)

10人分のポリオワクチンに
1年間かけて回収した21kgのポリオワクチンが、薩摩川内市社会福祉協議会に渡りました。捨てるものは誰かの役に立ちます。引き続き回収しますので、御協力をお願いします。※直径3cmのもののみ回収します。

お世話になります
スクールバスの運転手に新しく村岸信作さんが加わりました。10月上旬より業務に携わっていただきます。

新生徒会役員決まる スローガンは「ENJOY!!」

10月19日に78期生徒会選挙が行われ、7名の生徒が立候補し、それぞれ里中への思いを演説しました。選挙の結果、生徒会長に橋口妃奈乃さん、副会長に馬場結さんになりました。会長の橋口さんは「生徒や先生が笑顔あふれる里中にしたい」「最高の笑顔があふれる楽しい里中を創る生徒会」を目指したいと抱負を語り、スローガンを「ENJOY!!」にしました。

7日には、生徒会引継ぎ式が行われ、いよいよ1、2年生の出番となりました。これまで行事など里中学校を盛り上げてくれた後藤会長はじめ77期生徒会の役員の方々に、感謝します。



第78期生徒会本部の皆さん

- 副会長 馬場 結
- 書 記 野口愛翔
- 文化部部长 是枝彩葉
- 副部長 西蘭 伶
- 生環部部长 長井凜空
- 副部長 日笠山杏
- 保体部部长 濱口相翔
- 副部長 是枝美緒

英語発表会に出場

10月27日に国際交流センターで行われた市英語発表会に若松心音さん、日笠山千里さんが参加しました。発表会は、「友達」に関する自作の英語作文を1分で発表し、質疑に答えます。二人とも多くの観客の中緊張しながらも、練習の成果を発揮して、堂々と発表しました。



薩摩川内市 中学校英語発表会 City Junior High School Speech Competition

校内駅伝大会のお知らせ

- ・12月9日(土)
- 10:15 スタート
- 雨天は11日(月)
- ・保育所友愛園付近周回コース
- 応援よろしくお願ひします!

12月の行事

- 1日(金) 期末テスト3日目
- 5日(火) 職場体験学習2年～6日
- 7日(木) 避難訓練火災⑤
- 9日(土) 校内駅伝競走大会
- 12日(火) 歴史出前授業③
- 14日(木) 学習定着度調査質問紙1、2年
第4回学校運営協議会(里小)
- 22日(金) 終業式、大掃除

おめでとう
○県画作品展 薩摩川内市審査
特選 是枝彩葉
入選 中尾花凜
○薩摩川内市児童生徒作文コンクール
特選 石原航介
入選 是枝彩葉
後藤大昇
○市青少年育成市民会
あいさつ運動作品コンクール 標語の部
入選 原田梨央
○薩摩川内市子供大綱引応援旗デザインコンテスト
薩摩川内市観光物産協会賞2年生

